

定期セミナー開催のお知らせ

健康をテーマに新しいサービスが生まれようとしています

- 健康分野の動向、最新ピックス、最新技術を分かり易くご紹介
- ICT、工学、医学が作り出す新たな研究や開発領域についても概説します
- ウェアラブル生体センサを用いたヘルスケアナビゲーションシステムに参加できます(人数限定)



「スマートヘルスケアで地域を元気に」
九人の講師たちがきつと役に立つ
健康づくりの知恵をお教えします

【主催】奈良女子大学・特定非営利活動法人 電子自治体アドバイザークラブ (e-AAC)
【後援】近畿総合通信局・近畿経済産業局・奈良県・奈良県市長会・奈良県町村会
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会・社会福祉法人奈良市社会福祉協議会
奈良女子大学社会連携センター 地域イノベーション推進室
公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

【協賛団体】西日本電信電話株式会社奈良支店・富士通株式会社
シャープ株式会社・近鉄ケーブルネットワーク株式会社(KCN)
特定非営利活動法人 サイバー・キャンパス・コンソーシアム TIES

第一回(十一月八日)

- 「スマートヘルスケア ～ビッグデータの利活用」
奈良女子大学 教授 城 和貴氏
- 「超高齢社会に向けた医療・健康づくりの課題とICT 展開への期待について」
奈良県 健康福祉部 主幹(医師) 大原賢了氏
- 「今後のデジタルヘルスの動向」
奈良女子大学 特任准教授 医学博士 梅田 智広氏

第二回(十一月二十二日)

- 「運動医学の虚と実」
京都大学大学院 教授 森谷 敏夫氏
- 「医療における最近の超音波技術とその安全性」
同志社大学 教授 秋山 いわき氏
- 「プロアシストのヘルスケア事業 ～1998年から現在、未来～」
株式会社プロアシスト 代表取締役 生駒 京子氏

第三回(十二月六日)

- 「ICT を応用した新しい血压管理システムについて」
オムロンヘルスケア株式会社 白崎 修氏
- 「Medicine Based Town 構想」
奈良県立医科大学 遊佐 敏彦氏
- 「小さなものづくりで地域活性化～ヘルスケアは身近なニーズ」
奈良県工業技術センター 林田平馬氏
- 「バイタルサインの活用例と計測結果について」
奈良女子大学 特任准教授 医学博士 梅田 智広氏

2012年11月8日・22日 12月6日 木曜日

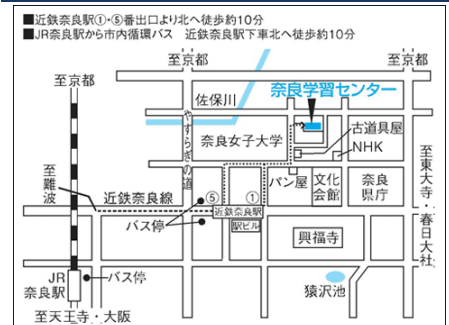
定員 60名 締切11月3日 メール/電話/FAXで受け付け(名前・電話番号・メールアドレス・所属を明記ください)

時間 13:30～17:00 [受付開始 13:00]

会場 奈良女子大学 コラボレーションセンター3F(奈良学習センター)Z306

奈良市北魚屋東町 近鉄奈良駅 1 番出口より北へ徒歩 10 分

参加費 1,000 円(各回) 学生無料 (3 回目終了後の交流会へのご参加費 ¥3,000)



NPO法人電子自治体アドバイザークラブ
URL: <http://eaac.sakura.ne.jp/>

参加お申込
お問合せ先

奈良市大宮町7丁目2番23号三和佐保川ビル4F406号室
e-Mail: e-aac@nifty.com Tel/Fax: 0742-36-8520